

令和 3 年度

秋葉区 特色ある区づくり予算

上半期実績

秋葉区役所

目 次

- ① 優歩道歩いてみ隊
- ② アキハで認知症サポートネット
- ③ 「つながる」「つなげる」障がい者支援
- ④ 地域ぐるみでフレイル予防
- ⑤ アキハで子育てサポート事業
- ⑥ 秋葉「鉄道物語」
- ⑦ 文化遺産情報発信事業
- ⑧ アキハの宝こども探検ツアー
- ⑨ アキハスムプロジェクト V o l . 2
- ⑩ 花が迎えるまちづくり事業
- ⑪ アキハ花一番 PR 事業
- ⑫ 稲架木で地域農業活性化推進事業
- ⑬ アキハもち麦推進事業
- ⑭ 社会起業家発掘・養成事業

令和 3 年度 特色ある区づくり予算 事業調書

秋葉区 建設課

1	事業名	[継続] 優歩道歩いてみ隊	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	うるおい と やすらぎ のある まち		
事業目的	自然散策や健康づくりに等に利用され、多くの区民から親しまれている新津川や能代川沿いの遊歩道、秋葉公園をより使いやすくし魅力向上を図るとともに、区民協働による環境保全に取り組む。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 年1回 区民の参加を募り、区民と協働により、ゴミ拾いや除草作業を行う。 ・新津川や能代川沿いの遊歩道除草作業のため地域活動団体へ草刈機の貸し出し ・遊歩道の環境整備 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
最終 成果指標 目標	クリーン作戦・遊歩道環境整備等の区民参加者数 1200人		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
R3 年度 〈2年目〉 9月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 (11/7 開催予定) ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 35人 ・新津川水仙球根植え (11/3開催予定) 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新津川遊歩道クリーン作戦 300人 ・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人 ・秋葉公園クリーン作戦 50人 ・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置 		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	7,500 千円	決算合計 5,000 千円

2	事業名	[継続] アキハで認知症サポートネット	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	区民への認知症に関する知識の普及・啓発を行うとともに、区内の関係機関との連携をすす め、認知症高齢者等やその家族にやさしい秋葉区を目指す。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ①区民対象の「認知症講演会」の開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座の開催 ③関係機関との認知症に関する会議の開催 ④キャラバンメイトの交流会を開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
R2 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回開催 ③関係機関との認知症に関する会議 1回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	550 千円	決算額 353 千円
R3 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 インターネット経由での同時配信を行う ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関との認知症に関する会議 代表者会議1回、課題に応じた検討会を複数回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
R3 年度 ＜2年目＞ 9月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 実施内容を検討中。 ②認知症サポーターのスキルアップ講座 実施内容を検討中。 ③関係機関との認知症に関する会議 実施内容を検討中。 ④キャラバンメイト交流会 実施についてキャラバンメイト連絡会と協議中。 ⑤認知症カフェの支援 実施についてキャラバンメイト連絡会と協議中。 		
事業費	予算額	650 千円	決算額 650 千円
R4 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症講演会 1回開催 インターネット経由での同時配信を行う ②認知症サポーターのスキルアップのための講座 1回以上開催 ③関係機関との認知症に関する会議 代表者会議1回、課題に応じた検討会を複数回開催 ④キャラバンメイト（認知症サポーター養成講座の講師）の交流会 1回開催 ⑤キャラバンメイト連絡会で開催する認知症カフェの支援 		
事業費	予算額	650 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,850 千円	決算合計 1,003 千円

3	事業名	[継続] 「つながる」「つなげる」障がい者支援	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	○障がい者理解を広げてつながることを目的とし、支援システムづくりを行う。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイルの作成・配付 発達に支援の必要な子どもに関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの各機関が保護者とともに必要な情報を共有するための「つながる支援ファイル」を作成・配付し、活用を図る。 ・保護者支援講座の開催 療育教室「なのはな」や経過観察事業「ポッポあそびのへや」を利用している子どもの保護者を対象にNPプログラム講座を開催し、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進することで不安感や孤立感の解消を図る。 ・授産品販売の支援 障がい者施設で生産している授産製品の販売・周知方法等の検討を行い、区民の障がいに対する理解を促進すると共にショップ及び商品の周知を図る。 授産ショップ『Korette』（コレッテ） 新津地域交流センター 1F ショップ運営は「秋葉区障がい施設連絡協議会」が担っている。 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 120人 6回コースの講座を実施 販売商品の種類増、売り上げ増	
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 30人 6回コースの講座を実施 既存商品の販売・周知支援	
事業費	予算額	650 千円	決算額 583 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 100人 6回コースの講座を実施 新商品の試作を実施	
事業費	予算額	800 千円	決算額 695 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル ・保護者支援講座 ・コレッテ 	利用者（配付）数 150人 6回コースの講座を実施 販売商品の種類増、売り上げ増	
R3 年度 ＜3年目＞ 9月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる支援ファイル 利用者（配付）数 161人 ※8月開催のつながる支援セミナーで、小・中学校を含む関係者にファイルの活用方法を周知し、学校の先生からの配付にもつながった。 ・保護者支援講座（NPプログラム講座）を実施中 期間 令和3年9月22日～10月27日（毎週水曜 全6回） 参加者数 延11人 ※2回目まで実施済 ・コレッテ 新商品を加えて令和3年8月23日（月）リニューアルオープン 		
事業費	予算額	690 千円	決算額 690 千円
事業費合計	予算合計	2,140 千円	決算合計 1,968 千円

4	事業名	[継続] 地域ぐるみでフレイル予防	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	心身の加齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル（適切な対応をすれば健康な状態に戻れる虚弱な状態）を予防し、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。身近な地域で体力、口腔機能等の衰えを先送りするための啓発を行ない、住民が支え合いながらフレイル予防活動を継続できるよう支援する。		
事業概要	<p>(1) フレイル予防教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進課事業のフレイルチェック実施後に、口腔ケア、低栄養をテーマにした2回コースの教室を2か所で実施する。 ・令和2年度の実施地区も含め、地域で予防の取り組みが継続できるよう支援する。 <p>(2) 各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域主催のイベント等で、フレイル予防の普及啓発活動を行う。 ・現在サロン等で実施しているロコモ予防運動が継続してできるよう支援 <p>(3) ラジオ体操普及のためのスタート支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でラジオ体操が継続できるよう、ラジオ体操講習会を行う。 <p>(4) ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター及びPPK48の活動支援及び認知症サポーターの資質向上を図るため、研修会を実施 <p>*新潟医療福祉大学に事業の一部を委託する。</p>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1700人 (内、フレイル予防教室の参加者数150人、教室以外の普及啓発参加者数1550人) ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 58団体 		
R1年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業への参加者数 600人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 53団体 		
事業費	予算額	1,084 千円	決算額 789 千円
R2年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業への参加者数 1700人（令和1年度 1660人） ・ラジオ体操講習会の参加者数 100人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 56団体 		
事業費	予算額	970 千円	決算額 397 千円
R3年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業の参加者数 1700人 ・ラジオ体操講習会の参加者数 100人 ・フレイル予防（ロコモ予防運動、ラジオ体操などの介護予防活動）の取組団体数 58団体 		
R3年度 <3年目> 9月末 実施状況	<p>(1)フレイル予防教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一・二中学校区 2回コース 延36人参加 ・第五中学校区 2回コースのうち1回終了 16人参加 <p>(2)各地域でのフレイル予防の普及啓発、支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師、理学療法士などにより普及活動の実施25回、323人 <p>(3)ラジオ体操普及のためのスタート支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で新規スタートの団体はなかったが、運動の取組団体は57団体に増えた。 <p>(4)ロコモ予防運動普及サポーターのフォロー研修 未定</p>		
	予算額	900 千円	決算額 400 千円
事業費合計	予算合計	2,954 千円	決算合計 1,586 千円

5	事業名	[継続] アキハで子育てサポート事業	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	楽しく元気なまちなかと やさしさのある まち		
事業目的	各種子育て支援の事業を実施することで、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートする。		
事業概要	①子育てサロン「小さな森の広場」（出張型親子の居場所、区内6か所） ②NPプログラム（ノーバディズパーフェクトプログラム） ③パパママプチ講座（小児科医、助産師、健康運動指導士などの専門家への子育て相談会） ④乳児を対象にした事業（予定） ※①～④NP0法人等に委託して実施予定 ⑤1歳のお誕生相談会 ⑥子育てサポーター派遣事業 ⑦2人目の子育て支援（BP2）		
最終 成果指標 目標	①子育てサロン 区内中学校区6地区開催予定 ②NPプログラム 3クール開催予定 ③パパママミニ講座 年6回開催予定		
R1年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	①子育てサロン 138回開催 ②NPプログラム 3クール開催予定 ③中学生の乳幼児ふれあい体験 4回開催 ④子育てサロン 年6回開催 ⑤ベビママセミナー 年8回開催 ⑥父親対象イベント 1回開催 ⑦再就職支援セミナー 1回開催 ⑧1歳のお誕生相談会 年12回開催		
事業費	予算額	4,300 千円	決算額 4,111 千円
R2年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	①子育てサロン 区内6カ所で子育てサロンを開設 ②NPプログラム 3クール開催 ③中学生の乳幼児ふれあい体験 金津中学校で実施 ④パパママプチ講座 6回開催 ⑤ベビママセミナー 4回開催 ⑥再就職セミナー 1回開催		
事業費	予算額	4,550 千円	決算額 4,111 千円
R3年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	①子育てサロン 区内6カ所で子育てサロンを開設 ②NPプログラム 3クール開催 ③パパママプチ講座 6回開催		
R3年度 ＜3年目＞ 9月末 実施状況	①子育てサロン 19回 ②NPプログラム 1クール開催 ④パパママプチ講座 3回 ⑤ベビママセミナー 8回		
事業費	予算額	4,550 千円	決算額 4,550 千円
事業費合計	予算合計	13,400 千円	決算合計 12,772 千円

6	事業名	[リニューアル] 秋葉「鉄道物語」	
事業期間		令和 3 年度 ~ 令和 5 年度	
区ビジョン		歴史と個性を活かす まち	
事業目的		<p>これまでに培った新津の鉄道に関する施設・歴史・人材などの地域資源を、商店街・地域住民・子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、「鉄道」を基軸に街づくりに取り組む地域との連携を図り、さらなるまちなか活性化と交流人口の増加を図る。その交流の結節点でもある秋葉区の玄関口、JR新津駅を訪れた方々に秋葉区の情報を届けながら再訪の縁を探る。区内の情報発信・観光案内に携わる企業体の現出を図る。</p>	
事業概要		<ol style="list-style-type: none"> 1 「にいつ鉄道商店街」（商店街への誘客、交流人口拡大） 2 JR東日本（株）との共催事業（SL出発式など） 3 阿賀・会津等との観光連携（東北DC対応など） 4 あ！キハ観光案内所運営業務 	
最終 成果指標 目標		鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人	
R3 年度 <1年目> 成果指標 目標		《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人	
R3 年度 <1年目> 9月末 実施状況		にいつ鉄道商店街事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により、SLの乗車イベントも実施できない状況である。 JR東日本との共催事業では、TRAIN SUITE四季島の運休によりお出迎え回数が減少している。 なお、商店街による新津駅ホームでの物販を17回（4～9月）実施した。 鉄ぶら抽選会を9月1日から開始したが、9月3日～16日まで観光案内所を臨時休館したため、抽選ができなかったが、再開後は抽選回数を伸ばしている（9月末時点の抽選回数：488回）	
		3,370 千円	決算額 3,370 千円
R4 年度 <2年目> 成果指標 目標		《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人	
		予算額 3,370 千円	決算額 千円
R5 年度 <3年目> 成果指標 目標		《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR共催1,700人）	
事業費		予算額 1,250 千円	決算額 千円
事業費合計		予算合計 7,990 千円	決算合計 3,370 千円

7	事業名	[継続] 文化遺産情報発信事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区の歴史や文化遺産に対する市民の理解を深めるため、区内の文化遺産の情報を区内外へ発信する。また、秋葉区のさらなる活性化にもつながるよう、それらの魅力を活用する。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ① 既存「秋葉区文化財マップ」を基に、より入門的な内容のリーフレットとなるよう市民参加のワークショップを開催し、その成果を踏まえて新規リーフレットを作成・配布 ② 既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ③ 史跡「新津油田金津鉱場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ④ 石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ⑤ 秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 ⑥ ①・③を活用した見学イベントの開催 		
最終 成果指標 目標	見学イベント参加者数 100人以上		
R2 年度 〈1 年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡「新津油田金津鉱場跡」案内リーフレットの新規作成・配布 ・既存「秋葉区文化財マップ」の改訂・増刷・配布 ・石油の里公園の案内板に史跡表記を追加 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	520 千円	決算額 224 千円
R3 年度 〈2 年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既存「秋葉区文化財マップ」を基に、より入門的な内容のリーフレットとなるよう市民参加のワークショップを開催 ・既存マップ等の増刷・配布 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
R3 年度 〈2 年目〉 9 月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ①秋葉区内の文化遺産の魅力を効果的かつ継続的に発信できるような人材を育成するための市民参加型ワークショップを開始した。 ②アキハスMFacebookに関連情報を更新した。 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 1,000 千円
R4 年度 〈3 年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市民ワークショップの成果を踏まえた新規リーフレットの作成・配布 ・既存マップ等の増刷・配布 ・これまでの成果物を活用した見学イベントの開催 ・秋葉区ホームページにおける関連情報の更新 		
事業費	予算額	1,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,020 千円	決算合計 1,224 千円

令和 3 年度 特色ある区づくり予算 事業調書

新津地区公民館・地域総務課

8	事業名	[継続] アキハの宝こども探検ツアー	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成する。		
事業概要	<p>◆対象 小学生を対象</p> <p>◆内容</p> <p>「チャレンジ！あきは体験隊」 ※地域と連携して歴史や文化を体験 各地区の施設見学、まち歩き体験など</p> <p>「あきはっ子里山体験隊」 ※里山を舞台に自然・歴史・文化を体験 自然観察、古代生活体験、産業遺産の見学など</p> <p>「秋葉教育懇談会」 区内教育関係者等を対象にして区の個性を活かした子どもの教育環境について外部講師を交え、意見交換を行う。</p>		
最終 成果指標	<p>◆達成指標 2 講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R2 年度 〈1 年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2 講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 78 千円
R3 年度 〈2 年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2 講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R3 年度 〈2 年目〉 9 月末 実施状況	<p>【チャレンジあきは体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/7（土）9:30~12:00 ・小須戸町屋（薩摩屋と周辺地区）のまち歩きと凧作りを実施 ・ 参加者 小学4~6年生 11名（ほかにスタッフ等8名） <p>【あきはっ子里山体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8/22（日）9:30~12:00 ・新潟県立植物園で植物採集と植物標本作りを実施 ・ 参加者 小学4~6年生 15名（ほかにスタッフ等5名） <p>【秋葉教育懇談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日程及び会場調整中 		
事業費	予算額	350 千円	決算額 102 千円
R4 年度 〈3 年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2 講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1050 千円	決算合計 180 千円

9	事業名	[継続] アキハスムプロジェクトVol. 2		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち			
事業目的	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人財の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組む。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ブランド発信 特設WEBサイトの運営・更新, SNSフォトコンテスト, JR新津駅東西自由通路への大型バナー設置, 新津駅前商店街へのフラッグ管理 ○人財育成 「Akihaきらきらプロジェクト」運営, チーム活動支援 ○移住モデル地区支援 秋葉区移住体験ツアー, 地域提案型UIJ促進事業 			
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 つ以上のまちづくり企画を実施 ・ 3 地区の移住モデル地区を支援 			
R1 年度 〈1 年目〉 成果指標 目標	<p>引き続き秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。移住体験ツアーは、区役所のみで実施するのではなく、地域で受入ができるような仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
事業費	予算額	2,707 千円	決算額	2,675 千円
R2 年度 〈2 年目〉 成果指標 目標	<p>引き続き秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。移住体験ツアーは、区役所のみで実施するのではなく、地域で受入ができるような仕組みづくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
事業費	予算額	2,700 千円	決算額	1,560 千円
R3 年度 〈3 年目〉 成果指標 目標	<p>秋葉区の魅力や特長を統一したイメージで発信していく。人材育成は、チーム活動について本事業予算に頼らない、補助金や協賛金等の活用を促し自立運営方法を検討する。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、移住体験ツアーの実施に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民のまちづくりへの関心向上, シビックプライドの醸成 ・ 区民主体による発信, 活動 ・ 地域主体による移住・定住のための仕組み構築 			
R3 年度 〈3 年目〉 9 月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○大型バナー掲出 ○商店街フラッグ「AKIHAsumuプロジェクト」を掲出 ○当初、移住者体験ツアーの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮して中止としたが、オンラインによる相談会の開催や動画コンテンツの充実を図っていく。 			
事業費	予算額	2,700 千円	決算額	2,700 千円
事業費合計	予算合計	8,107 千円	決算合計	6,935 千円

10	事業名	[継続] 花が迎えるまちづくり事業	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち		
事業目的	R403号フラワーロードを美しい季節の花や宿根草等で彩り、緑を大切に作る心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールする。		
事業概要	R403号新津南バイパス沿いのフラワーロードの管理 ・ポット苗、球根の植付けによるスイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）の育成・管理の試行（複数年をかけて植付け・育成を実施） ・上記植付けイベントの開催 ・除草等作業の実施（委託及び区職員）		
最終 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを宿根草等で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールする。 2 宿根草等が翌年以降開花できるよう、根付きの実現を目指す。		
R1 年度 ＜1年目＞ 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを菜の花で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールするためスイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）の植付を行った。 2 宿根草本が翌年以降開花できるよう、維持管理を行い根付きの実現を目指す。		
事業費	予算額	1,848 千円	決算額 1,052 千円
R2 年度 ＜2年目＞ 成果指標 目標	1 R403号新津南バイパスを菜の花で彩り、「花のまち」秋葉区をアピールする。 2 宿根草本が翌年以降開花できるよう、根付きの実現を目指す。		
事業費	予算額	1,500 千円	決算額 1,289 千円
R3 年度 ＜3年目＞ 成果指標 目標	1、フラワーロードの維持管理 ・区職員及び委託による耕起、施肥、播種、除草作業等の実施 2、スイセン（春）、タチアオイ（夏）、ヒガンバナ（秋）のポット苗、球根の植付けによる育成・管理に向けた準備作業を実施予定。		
R3 年度 ＜3年目＞ 9月末 実施状況	①フラワーロードの維持管理 ・区職員及び委託による耕起、施肥、播種、除草作業等の実施 ②従前の形態ではなく、交差点周りに花壇状に雑草の影響を受けにくいスイセンの球根を植付ける予定		
事業費	予算額	1,500 千円	決算額 1,500 千円
事業費合計	予算合計	4,848 千円	決算合計 3,841 千円

令和 3 年度 特色ある区づくり予算 事業調査

秋葉区 産業振興課

11	事業名	[継続] アキハ花一番PR事業		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち			
事業目的	秋葉区産鉢花の安定流通に向けた社会実験及び鉢花宣伝PR			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋葉区産鉢花の安定流通に向けた社会実験 ・ 新日本海フェリーアザレア号にアザレアを展示しPRを行う。 ・ 卒園・入園式で秋葉区産の鉢花を展示しPRを行う。 ・ 新潟県花木振興協議会と連携してPRを行う。 			
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
R1 年度 <1年目> 成果指標 目標	<p>《目標1》秋葉区内花き・花木直売施設への来場者数：前年度比+5% 《成果》昨年度の比較：前年度比 -10.5% (コロナ対策での時短営業、植物園改修閉園)</p> <p>《目標2》新津本町の商店街の歩行者数：前年度比-0% 《成果》未達成：前年度比-12%</p> <p>《目標3》小須戸本町の商店街の歩行者数：前年度比-0% 《成果》未達成：前年度比-9%</p>			
2年目に向け 課題と解決に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場への鉢花出荷についての輸送費の平準化を図り、需給調整機能が果たせるか検証 			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	3,642 千円
R2 年度 <2年目> 成果指標 目標	<p>予算組替「鉢花流通安定化社会実験」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	3,263 千円
R3 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること 			
R3 年度 <3年目> 9月末 実施状況	<p>新日本海フェリーでのアザレアPRは会社へ打診済み。「鉢花流通安定化社会実験」においては、遠方市場への流通支援が、需給調整効果を生み鉢花価格を押し上げる効果があるか検証を行った。</p> <p>全体流通量が対前年同月比(4-7月期)102.4%、遠方3市場流通量が113.1%と10.7%の増。価格面の効果は、鉢花価格全体対比は118.3%増。全体流通量が増えて単価が上がる需要が高まっている状況で需給調整の効果は薄いと考えられる。全体価格上昇には少なからず効果があったと考えられる。</p>			
事業費	予算額	3,670 千円	決算額	3,670 千円
事業費合計	予算合計	11,010 千円	決算合計	10,575 千円

12	事業名	[継続] 稲架木で地域農業活性化推進事業		
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度			
区ビジョン	花のまち・食のまち・育てるまち			
事業目的	満願寺稲架木並木の下で昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、ご飯を食べた時に満願寺の稲架木にかかった稲が思い浮かぶぐらいに、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけをつくることで、地域農業の活性化を図る。			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手植えによる田植え体験の実施 ・ 手刈りによる稲刈り体験の実施 ・ 稲架木へのはさかけ体験の実施 ・ はさかけ米の成分分析を行い、科学的な根拠に基づいたおいしいお米のイメージづくりに寄与する可能性を探る 			
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 → 合計300人以上に参加いただく 			
R1 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 春の田植えイベント一般参加者150名 → 135名 ○ 秋の稲刈り・はさかけイベント一般参加者150名 → 185名 ◎ 合計300人以上の参加 → 320名 			
事業費	予算額	700 千円	決算額	699 千円
R2 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 → 合計300人以上に参加いただく 			
事業費	予算額	800 千円	決算額	272 千円
R3 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の田植え体験 一般参加者数：150人 ・ 秋の稲刈り・はさかけ体験 一般参加者：150人 → 合計300人以上が目標 			
R3 年度 〈3年目〉 9月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度は、市報にいがた4月4日号等で参加者募集を行い、42世帯132人の参加申込があったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。 ○ 田植え：5月9日(日) → 中止 ○ 稲刈り・はさかけ体験：9月19日(日) → 中止 			
事業費	予算額	700 千円	決算額	140 千円
事業費合計	予算合計	2,200 千円	決算合計	1,111 千円

13	事業名	[継続] アキハもち麦推進事業	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 4 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業：地域の営農特性を踏まえ土地利用型作物を新たに産地化 ・ 健康：食生活の改善による健診データの改善 ・ 福祉：作物の栽培及びその加工を含めた就労先の確保 		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の販売量・消費量の増大 ・ 農業者が安心してもち麦栽培に取り組めるよう、区内産もち麦の取り扱い店舗数の拡大や、加工品等の商品開発に対して支援を行う。 ・ また、市が進める農業の12次産業化(農福連携)の実践モデルとして取組を支援し、その取り組み内容を区内外にPRする。 		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培（もち麦含め10ha） ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
R2 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦の面積：10ha ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：15店舗 		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 988 千円
R3 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培（もち麦含め10ha） ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：18店舗 		
R3 年度 〈2年目〉 9月末 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ もち麦・小麦などの栽培面積については10haを達成し、収穫済み。 ・ 区内産もち麦の取扱店舗数は27店舗と、成果指標を達成している。 ・ 区外の食品製造業も区内産もち麦を使用した新商品を発売しており、今後もPRに努める。 ・ 新型コロナウイルスの終息時期が不透明なため、首都圏へ出向いての販路拡大は難しい状況で、フードメッセへの出展や学校給食、総合学習の開催等により消費及び販路拡大を目指す。 		
事業費	予算額	1,350 千円	決算額 1,280 千円
R4 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費動向に合わせた栽培（もち麦含め10ha） ・ 区内産もち麦の取扱店舗数：20店舗 		
事業費	予算額	1,350 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,700 千円	決算合計 2,268 千円

14	事業名	[継続] 社会起業家発掘・養成事業	
事業期間	令和 1 年度 ~ 令和 3 年度		
区ビジョン	生み出し活かす まち		
事業目的	秋葉区の地域資源を生かして起業する人材を育て、魅力的なビジネスを区内に生み出すと共に、「起業するなら秋葉区で」というメッセージを内外に発信する。		
事業概要	<p>対象： 秋葉区内外の若手起業希望者、定年退職後の起業希望者、副業としての起業希望者など</p> <p>内容： 1. 起業講座 起業のイロハからビジネスプラン作成、テストマーケティングなどを5~6回シリーズの講座として実施する。 2. 伴走支援 起業プラン作成後のフォローアップとして、メンターを配置し、悩みごとの相談や各所への紹介などを行う。</p>		
最終 成果指標 目標	社会起業家の育成と発掘		
R1 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	社会起業家育成関連講座を年度内に2回目開催		
事業費	予算額	840 千円	決算額 670 千円
R2 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	新型コロナウイルス感染症の影響により開催判断ができず、Webによる講義に切り替え実施も予定している。		
事業費	予算額	700 千円	決算額 300 千円
R3 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<p>コロナ禍の下、来るべきデジタル化社会を担う人材を育てるため、主に小中学生を対象としたプログラミング講習を実施する。開催案については、次のとおり。 『アキハキッズ：プログラミングサマースクール 未来を創るのはキミだ！（仮称）』 ○講師：新潟薬科大学応用生命学部教員（予定） ○スタッフ：学生の補助者（予定）</p>		
R3 年度 〈3年目〉 9月末 実施状況	<p>当初子供向けの親子プログラミング教室の開催だけを予定していたが、講師の育成も同時に必要であることから、第1回目を「指導者育成講座」とし、第2回目に当該講座受講者による「親子プログラミング教室」の開催に変更した。 しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響による特別警報により延期となった。 ※12月中を目途に「指導者育成講座」を開催予定。</p>		
事業費	予算額	500 千円	決算額 500 千円
事業費合計	予算合計	2,040 千円	決算合計 1,470 千円